

2020年4月17日

「学科長からのメッセージ」

文化表現学部 日本文化学科 学科長 田中裕之

日本文化創造学科の学生の皆さん、日本文化学科の新入生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。田中です。

世界中が大変なことになってしまいました。今はまず、自分の命を守るために、そして身近な人の命を守るために、遊びたいところはぐっと我慢して、できるだけ外出しないようにしましょう。まずこれを心がけてください。

次に、大学のことですが、なかなか通常の形での授業は始められそうにありません。先がまだ見通せません。ですが、このままでは困りますので、間もなく、ちょっと違った形で授業が始まります。私たち教員も初めての経験ですし、皆さんも初めての経験になりますから、なかなか難しいところもあると思いますし、不安や不満も多く出てくると思いますが、できることを、できる範囲の中で、ひとつひとつやっていくしかありませんので、ご協力をお願いします。

そのためにまず、日本文化創造学科の皆さんは、一日でも早く、履修登録を終わらせてください。日本文学科の新入生の皆さんは、履修登録ということ自体が初めてですから、これからひとつひとつ、私たちが協力してやっていきたいと思います。焦らずに、確実に進めて行きましょう。まもなく履修の仕方についての説明が送られて、そこからスタートすることになります。わからないことはとにかく質問してください。じっくりじっくりやりましょう。

一日も早く、いつもの形の授業が大学でできることを願っていますが、しばらくはこの困難な状況を乗り越えるべくお互い頑張りましょう。